



大日本塗料株式会社

・大阪市中央区南船場 1-18-11 (06)6266-3135
・東京都大田区蒲田 5-13-23 (03)5710-4501
・名古屋市中区金山 1-12-14 (052)332-1701

DI SYSTEM

V トップ

1. 樹脂系 アクリル・ウレタン樹脂系塗料上塗
2. 規格 社内規格
3. 特徴
 - 1) 常温乾燥、強制乾燥のいずれも可能である。
 - 2) 塗膜の光沢が高く、肉持ち感にすぐれている。
 - 3) 塗膜の硬度が高く、傷が付きにくい。
 - 4) 耐アルカリ性、耐酸性等の耐化学薬品性、耐候性にすぐれている。
 - 5) 1回塗りの膜厚が大きく、塗装効率が良い。

4. 塗料性状

項 目		内 容		
容姿		2液性		
荷姿		20.0Kgセット(主剤16.0Kg、硬化剤 4.0Kg) 5.0Kgセット(主剤 4.0Kg、硬化剤 1.0Kg)		
色相		各色		
光沢		90以上		
密度 (23℃)	塗料	1.20±0.05		
	揮発分	0.87±0.05		
粘度(23℃)		75～100KU		
不揮発分		57～63%		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	30分	15分	10分
	半硬化	16時間	8時間	6時間
	標準膜厚	30 μm/回		
貯蔵安定性		6ヶ月		

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、色により若干の変動がある。

5. 塗装基準

項 目		内 容		
下地処理		-		
調合法		主剤80部、硬化剤20部(重量比)		
熟成時間		約5～20分間放置		
可使時間		5℃	20℃	30℃
		36時間	16時間	12時間
塗装方法		エアスプレー、エアレススプレー、刷毛・ローラー		
希釈用シンナー		Vトップシンナー(季節対応)		
塗装 条件	塗装方法	エアスプレー	エアレススプレー	刷毛ローラー
	希釈率	20～30%	20～30%	5～10%
	目標膜厚	30 μm/回		
塗装間隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	24時間	12時間	12時間
	最大	7日	3日	3日

6. 塗膜性能

項 目		成 績	試 験 方 法
物性	ゴバン目	100/100	1mm×100目セロテープ剥離 残存数
	耐衝撃性	合 格	デュポン式 1/2インチ×500g×30cm
耐水性		異常なし	14日 20℃ 水道水浸漬
耐酸性		異常なし	5%HCl 7日浸漬
耐アルカリ性		異常なし	5%NaOH 7日浸漬
促進耐候性		合 格	1000時間サンシャインウエザオメーターによる錆、フクレ、割れ、変色がないこと

7. 施工上の注意

- (1)被塗面のさび、油、湿気、じんあい、水分その他の有害な付着物は完全に除去すること。
- (2)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか塗膜が硬化しないことがある。
- (3)主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4)希釈には必ず[V トップシンナー]を使用する。
- (5)硬化剤(イソシアネート化合物)は、空気中の水分と反応するので、たえず密封して冷暗所に貯蔵すること。
- (6)塗装終了後の使用機器は直ちにV トップシンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

8. 関連法則

	主 剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物表示	キシレン エチルベンゼン 酢酸ブチル	キシレン エチルベンゼン 酢酸ブチル
毒劇物表示	—	—
その他表示	—	イソシアネート

上記関連法則は白色の表示を記載している。

9. 使用上の注意[警告](主剤・硬化剤)

- (1)引火性の液体である。
- (2)有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3)健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は、容器ラベルに表示